木と市長と文化会館／または七つの偶然（1992）

L'ARBRE, LE MAIRE ET LA MEDIATHEQUE OU LES SEPT HASARDS

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 フランス
色彩 Color
時間 111分
初公開日 1994/04/29
公開情報 シネセゾン

【解説】

この映画で弁舌をふるう登場人物たちのような政治家が現実にいれば、あんなおろかな核実験など止めることもできように。実際、リベラルの本家と過信しがちなフランスの根本的な保守性は本編でもうまく突かれていて、主人公のパリ郊外の町の市長ジュリアン（Ｐ・グレゴリー）が革新なのに大地主で豪奢な屋敷に住んでいるという設定自体、矛盾に満ちたものだ。彼は野外劇場やプールも備えた文化会館の建設を目論んでいるが、恋人で作家のパリジェンヌ、ベレニス（「海辺のポーリーヌ」のあの煽情的な従姉Ａ・ドーンバール）は人々の素朴な暮らしに会館は不釣合いと言うし、小学校教師マルクは予定地の老齢の柳が犠牲になるため真っ向から反対（と言っても直接抗議はその娘がすることになるのだが）。市長を取材にきた記者の記事は編集長の手心で全くマルク寄りに。そして、娘ゾエがマルクの娘ヴェガと友達になったことで、市長はやんわりと軌道修正を迫られることになる。ロメールが“四季の物語”シリーズから一旦離れて撮った、風刺も鋭い、田園交響楽的な趣の機知に富んだコメディ。

【クレジット】

監督	エリック・ロメール	Eric Rohmer
製作	フランソワーズ・エチュガレー	Francoise Etchgaray
脚本	エリック・ロメール	Eric Rohmer
撮影	ディアーヌ・バラティエ	Diane Baratier
音楽	セバスチャン・エルムス	Sebastien Erms
出演	パスカル・グレゴリー	Pascal Greggory
	ファブリス・ルキーニ	Fabrice Luchini
	アリエル・ドンバール	Arielle Dombasle
	ジェシカ・シュウィング	
	ギャラクシー・バルブット	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.